

まいまい 通信

臨時号

(相模原市議会議員 森しげゆき 活動レポート)

平成29年4月発行

新年度相模原市一般会計予算が成立

事務所
相模原市中央区上溝3841-11
発行責任者 岩崎 貴志
Tel. 042-770-5241

去る2月21日～3月24日に相模原市議会3月定例会議が開催され、平成29年度の相模原市一般会計予算が成立しました。相模原市の新年度予算は、過去最高の2,893億円となっていますが、県費負担の教職員人件費が相模原市に移管されたことなどによる増額であり、税収は法人市民税が前年比で15億円も減額を見込め、厳しい予算となっています。3月議会では、厳しい予算であるが市民サービスを低下させないよう、最小限の投資で最大限の効果を発揮できるような政策を強く求めました。

森しげゆき議員は、平成19年4月に相模原市議会議員に初当選し、同6月議会で初めての一般質問を行いました。その時に森議員の選挙公約の一つである横山公園陸上競技場の再整備について次のように提案しました。『横山公園陸上競技場は、300メートルトラックであり、陸上の公認記録が残らない。サッカーやラグビーなどの球技環境が少なく、競技人口に合わせて、人工芝の多目的グラウンドに再整備すべきである』という内容でした。その後、毎年

【森議員初出馬時の選挙公約】

十年目でようやく形に！



3月29日に、オープニングセレモニーが行われた横山公園人工芝グラウンド、ホームタウンチームの選手などによりテープカットが行われた。

横山公園陸上競技場 再整備事業が完成

悲願の人工芝グラウンドオープン！

うに議会で言い続け、平成23年度に横山公園陸上競技場再活用方針が策定され、平成26年から工事が行われていました。工事の遅れもありましたが、ようやく本年4月から人工芝の多目的グラウンドとしてオープンいたしました。今後は、サッカーやラグビーの球技に加え、グラウンドゴルフ等高齢者の健康づくりや、さまざまなイベントにも活用できます。引き続き、多くの市民の方が利用できるスポーツ環境の充実に向けて努力してまいります。

【想いは届く！】

森しげゆき議員は、バスポートセンターの設置や、ネーミングライツの提案、ラーメングランプリ等、議員1年目から様々な提案をしてきましたが、これからも市民の皆様と対話する中で、様々な政策を提言し、想いは届くと信じて実現に向けて粘り強く取り組んでまいります。



さらなる政策実現に向けて、市議会本会議で発言をする森しげゆき議員。

JR番田駅 念願の

駅舎建て替え決定！

【永年の取り組みが実を結ぶ】

この度、永年の懸案であったJR番田駅の駅舎建て替えが決まりました。森しげゆき相模原市議会議員は、初当選した平成19年、最初の6月議会で相模線の利便性向上を求め、JR番田駅の駅舎改修、トイレの改修、エレベータの設置、駐輪場や駅前広場整備を求めると同時に、相模線の終電時間の延長を求めてきました。3年後の平成22年にトイレの改修とエレベータの設置が実施されましたが、残る課題の要望が続けてきました。今回、駅舎は建て替えられますが、残念ながら入り口は一か所そのまま



建て替えが決まったJR相模線・番田駅。年々利用客が増えており、橋上駅舎にすることや、駐輪場・駅前広場等のさらなる改善が必要。

です。尚、課題となっていた駐輪場も有料駐輪場が整備される予定です。

駅の東西に入り口を設置し、駅舎を地上につくる「橋上駅舎」については、一日の乗降客が1万人以上という基準があり、現在の番田駅の乗降客は8千人弱とのことですので、さらなる相模線の利用促進を知らなければなりません。引き続き、踏切の安全対策、駅前広場の整備を求めてまいります。また、相模線の利便性向上のため、上溝駅に行き違い路線の設置、相模線の複線化を求めてまいります。

【国政との連携の成果】

また、もう一つの改善として、昨年、橋本発電車の終電時間の繰り下げ（27分）が実現されました。これまで森しげゆき議員は市議会で発言を繰り返すと同時に、国会では、もとむら賢太郎衆議院議員が、国土交通委員会で取り上げていただき、JRのダイヤ改正に結び付いたものと思います。今後とも国政とのパイプを深めてまいります。

地域活動も積極的に

【レクリエーション大会での役割】

皆さんは、レクリエーション大会に参加したことはありますか？参加したことがある人は自治会対抗競技に出たことがありませんか？その時に選手召集所でルール説明をしているのが森しげゆき議員です。森しげゆき議員は青少年指導員をしていた13年前から上溝レクリエーションの実行委員として参画し、実行委員や前日準備にも協力しています。レクリエーション当日は、ルール説明係の責任者として、競技前に選手に対してルールを説明

する重要な役割を担っています。毎年のように新しいルールに変わるため、説明が大変ですが、皆さんが楽しんで競技できるように今後も努力してまいります。



（右の写真は、ルール説明中の森議員。ボードを使ったり、実際に使う競技道具を使ったり、競技に混乱が起きないように工夫しています。）

環境美化活動

森しげゆき議員に対しては、街路樹等、環境美化に関する相談も日ごろから多く寄せられています。年々市の財政が厳しくなり、以前に植栽された市内の街路樹が鬱蒼としていても、剪定が追いつかない場合もあります。しかし、街路樹は歩行者にとっては炎天下での日かげとしての役割や、CO2排出抑制など、環境面で重要な役割を担っており、健全な状態を保つことが重要です。枯れている街路樹の植え替えや、公園などに植える樹木の選定を含めて、市民の方々のご意見や要望を踏まえて、市に対して様々な意見提言しております。



上溝学校給食センターに植栽された河津桜は、市民の方からの要望を受け、永年要望していたものが実現したものです。隣のさくら公園とあわせて、新しい桜の名所になればと願っています。



以前に植えられていた街路樹（ハナミズキ）が枯れてなくなっていると連絡を受けて市に相談。このたび新しいハナミズキが植栽されました。



初めて実施した『そば打ち体験教室』を森議員が提案し責任者も務めました。子どもたちは大喜びでした。

【公民館での子ども居場所づくり】
森しげゆき議員は、新宿小学校のPTA会長をして平成16年より、上溝公民館青少年部員として、青少年健全育成事業に取り組んでいきます。ゆとり教育が取り入れられてからは、特に土曜日は地域や家庭での学習の日とされ、地域での子どもの居場所づくりが重要となっています。そこで、青少年部では「七夕飾りづくりの集い」や「クリスマス集い」、「夢ふくらむ映画会」や「ファミリー音楽会」、「料理教室」や「スポーツ教室」など、ほぼ毎月、多くの行事を企画して運営しています。森議員は子どもが地域で安心して笑顔で暮らせるよう、引き続き青少年健全育成事業に携わっていきます。



野菜販売のお手伝いをする森議員。
毎月第三日曜日、朝8時～・ずっと我が家前広場

【商店街の振興について】
相模原市は市内の経済情勢を『景気は緩やかな回復基調』と表現します。しかし、森しげゆき議員は一貫して「景気の回復は、賃金に反映され、さらに消費に回ること。一つの指標は小売店飲食店に活気があること」と表現しています。そういう意味では、まだまだ景気が良いと言えないと考え、中小企業支援策等、議会で発言しています。

【溝の朝市でのお手伝い】
森しげゆき議員は、毎月第三日曜日に開催されている、溝の朝市で野菜販売のお手伝いをさせていたっておりです。溝の朝市では、野菜販売の他に、お花、乾物、お菓子、お豆腐、パン、コーヒード、カレーが販売されています。また週替わりで、お魚やお肉も販売されています。全て格安ですので、日曜日の朝、ほんの少し早起きして溝の朝市にお出かけしてみたいかがでしょうか？

共生社会の実現

「認知症サポーターを増やそう！」

森しげゆき議員が政策の大きな柱に掲げるのが「誰もが安心して暮らせる真の共生社会の実現」です。その一貫として、認知症の方を地域で見守る取り組みを実践しています。厚生労働省が全国の自治体に取り組みを要請した『認知症サポーターキャラバン事業』では、全国で800万人の認知症サポーターを目指すこととしており、全国規模ではほぼ達成していますが、残念ながら相模原市の取り組みが遅れています。森しげゆき議員は5年前に認知症サポーター養成講座を受講し、2年前には認知症サポーターを養成する『キャラバンメイト』を市議会議員第1号として、取得しました。今年度も市内各地で認知症サポーター養成講座を実施しています。今後とも認知症を正しく理解し、認知症サポーターを増やす取り組みをしてまいります。



丸崎自治会での認知症サポーター養成講座
少人数でも伺いますので、声をかけてください。
興味のある方は森しげゆきのEメール迄。
mori-shige@mori-shige.jp

【森しげゆきプロフィール】

- 1966年 9月 秋田県男鹿市生まれ 50歳
- 1985年 4月 NEC入社
- 2002年12月 連合神奈川・相模原地域連合事務局長
- 【相模原・津久井地域合併協議会委員、相模原市廃棄物減量等推進審議会委員、相模原市公共交通推進協議会委員、新宿小学校PTA会長、相模原市青少年指導員 等を歴任】
- 2007年 4月 相模原市議会議員初当選
- 2011年 4月 相模原市議会議員2期目当選
- 2015年 4月 相模原市議会議員3期目当選

趣味 ラグビー(身体を動かすこと)
特技 書道(現在も指導中)
住まい 相模原市中央区上溝在住

【小田急多摩線延伸については】

小田急多摩線の延伸については、昨年国の交通政策審議会で『意義のある路線』と位置づけられたものの、街づくりと採算性に課題があると指摘されています。米軍基地相模相総合補給廠一部返還による新たな街づくりについては、小田急多摩線の延伸ありき！とされていますので、課題解決に向けて積極的に取り組みます。森しげゆき議員は、相模原市・町田市・厚木市・愛川町・清川村の議員で構成する、小田急多摩線延伸を促進する議員連盟の役員も務めており、公共交通の利便性の向上に向けて全力で取り組んでまいります。

【市議会活動】

環境経済常任委員会委員長、文教常任委員会委員長、水源地域対策特別委員会委員長、農業委員等を歴任

【市議会活動・現職】

環境経済常任委員会、水源地域対策特別委員会
相模原スポーツを応援する議員連盟事務局長
小田急多摩線延伸促進議員連盟監事
都市計画審議会委員

【その他・現職】

NPO法人相模原市ラグビーフットボール協会顧問
ライオンズ国際協会青少年クエスト薬物乱用防止委員
下九沢地域振興会、石橋地区伝承芸能保存会
相模原秋田県人会、認知症キャラバンメイト
薬物乱用防止教育認定講師、なまはげ伝道師



趣味のラグビーは、今も続けています。